

## 交通事故（豪州では6.7時間ごとに1人が亡くなっています）

### 1 統計データ

豪州連邦政府によると、2012年中、豪州国内における交通事故による年間死者数は1,300人（前年対比+23人）で、6.7時間に1人が交通事故で亡くなっている計算になるそうです。以下は2012年の統計データです。

#### < 2012年交通死亡事故の発生場所と発生率 >

	死亡者数	（前年比）	発生率（人口10万人あたり）
VIC州	279人	（-8人）	4.99人
SA州	94人	（-9人）	5.64人
TAS州	33人	（+9人）	6.44人
豪州全体	1300人	（+23人）	5.74人
日本	4411人	（-252人）	3.45人

※ 豪州国内ではNT準州が発生率が最も高くなっています（20.49人）。

### 2 豪州の死亡事故の特徴

速度：速度制限が時速100、110キロ道路での事故が全体の約半数にのぼる

年齢：死亡者は19歳が最も多く、17歳～31歳にかけてが多くを占める

性別：男性（933人）が女性（367人）の約2.5倍

種別：ビクトリア州では、登録車両のわずか4%を占めるオートバイが、死亡事故の17%を占めており、死亡事故のリスクが高い（2011年統計）

### 3 邦人の方の事故

昨年11月には、QLD州で邦人の方が運転する車が高速道路の路肩の標識と衝突し、運転手の方が亡くなっています。報道では、警察は事故の原因は居眠り運転が原因と見ているそうです。

高速での運転は大事故に直結しがちです。車間距離を十分にとってください。また、車両運転時には、十分な休養を取って、無理のない計画を立てるようにしてください。

出典：豪州連邦政府インフラ・運輸省2012年12月月報、警察庁「平成24年交通死亡事故の特徴」、TACホームページ

